

町春季消防検閲

4月27日、町消防団による春季消防検閲が実施されました。町内で会場を移しながら、閲団式や分列行進が行われ、検閲式では渡部晋団長が「自然災害が全国各地で発生している。無火災・無災害を目指し、関係機関と更なる連携を図っていく」と決意を述べました。

また、検閲式終了後には長谷川大槻橋上流において放水訓練が行われ、機敏な動作でポンプを操作し、本番さながらに放水を行い有事に備えました。



西会津ライオンズクラブ結成 50 周年記念

野沢体育館ステージ幕・西中多目的ホールへ音響設備等を贈呈



▲式辞を述べる新井田会長

4月20日、西会津ライオンズクラブ結成 50 周年記念式典が西会津中学校多目的ホールで開催されました。

式では、新井田^{ひろし}大会長より「広い視野を持ちながら、ウィ・サーブを活動の基本理念としてきた。身近なところから、また同時に世界をつぶさに見ながら、今後も奉仕活動を行って参りたい」とあいさつがあり、記念アクティビティとして、新井田会長から薄町長へ、野沢体育館ステージ文字幕・袖幕、西会津中学校多目的ホールの音響設備の目録が手渡されました。

出ヶ原和紙保存会を設立

4月24日、出ヶ原和紙保存会設立総会が道の駅にしあいづで開催されました。本会は、5年間の公民館講座を経て、出ヶ原和紙を保存伝承し、活用していくことで町の活性化につなげることを目的に設立されました。

会では、佐藤悦美会長より「本日から任意団体として活動する。出ヶ原和紙の技術を伝承し、地区から、町の活性化を図っていく」とあいさつがありました。

また、5月9日には保存会の皆さんが公民館を訪れ、これまでの講座に対する感謝を伝えるとともに手作りのランプシェードが寄贈されました。



◀寄贈された出ヶ原和紙のランプシェード

福島レッドホープス公式戦

5月4日、福島レッドホープスは、ホーム球場である福島レッドホープス西会津球場で群馬ダイヤモンドペガサスと対戦しました。

始球式は、会津西BCの塚原快斗さん（西会津小6年）が務め、クラブの児童全員によるプレイボールの掛け声で試合が開始されました。

試合は、1回裏レッドホープスの三沢大成選手がライトスタンドへホームランを放ち先制しましたが、終盤に逆転を許し、惜しくも2-5で敗れました。

当日は、時折小雨が降り、グラウンド整備で試合開始が1時間遅れるなど、あいにくの天気となりましたが観客席からは生で観るプロ選手の迫力に歓声が上がりました。



▲プレイボールの掛け声をする
会津西 BC のみなさん

にしあいづ健康ミネラル野菜普及会総会



4月4日、令和7年度にしあいづ健康ミネラル野菜普及会総会が道の駅にしあいづで開催されました。物江義栄会長のあいさつの後、普及会役員から令和6年度の活動経過などについて報告があり、次に本年度の活動について協議が行われました。

普及会では、本年度も栽培基準の徹底やミネラル野菜市の開催などに引き続き取り組むほか、新たに糖度計の運用・実践を行うことで、ミネラル栽培の一層の普及拡大を図っていきます。

新田ヤイコさん 百歳賀寿贈呈

5月10日、新田ヤイコさん（程窪）の満100歳を祝う百歳賀寿贈呈式が行われ、薄町長から賀寿の記念品が贈られました。

式では、孫や曾孫のみなさんから花束とお祝いの品が贈呈された後、親族を代表して長女の夫の康弘さんが謝辞を述べました。

ヤイコさんの趣味は広告紙を使った袋作りで、たくさん作ってお友達に渡すのが楽しみだそうです。また、長生きの秘訣は好き嫌いなく何でもバランスよく食べることだと話していました。

